

うのはな館
秋の企画展

火伏・火消・消防

ひぶせ

ひけし

しょうぼう

消防の歴史とその道具たち



消防手用半纏
知多中部広域事務組合
消防本部所蔵

消防用頭巾
知多中部広域事務組合
消防本部所蔵



まとい
纏



水鉄砲



おけ 拍子木



りゅうどすい
龍吐水

蒸気ポンプ車
知多中部広域事務組合
消防本部所蔵



とき 10月10日(土)~11月29日(日)

午前9時~午後5時 ※月曜休館

ところ 郷土資料館(うのはな館)

入館料
無料

火は人の暮らしに必要なものですが、火事となればすべてを灰と化し、人命をも奪う、恐ろしい災害です。特に木造家屋の多い日本では、古来より大火による被害は甚大で計り知れないものでした。

火事を消すため最前線で働く消防は今も昔も防災の要で、消防の道具や組織は時代とともに進化しています。江戸時代から近現代の消防の様子や使った道具を、地元に残る資料から紹介します。

問い合わせ 郷土資料館(うのはな館) ☎82-1188

